

秦野市議会

議会だより

発行者：秦野市議会議員 **やひろ伸二**

連絡先：〒259-1304 秦野市堀山下1番地

TEL. 0463-88-2777 (後援会事務所)

http://members2.jcom.home.ne.jp/shinji.yahiro/

議会報告

平成25年 秦野市議会 第1回定例会が終了!



秦野市議会第1回定例会(3月議会)が2月22日から3月22日の会期で開催され、平成25年度予算案を含めた市長提出議案15件などを審議・議決し閉会しました。主な議決内容は以下の通りです。

1. 平成25年度一般会計予算が決まる

日本経済は長引く景気低迷が続いていますが、今年に入り若干の回復が予想されており、市税収入は全体で2億4千万円増の233億5千万円を見込んでいます。しかしながら、本市の一般会計予算は、高齢化の進行に伴い社会保障費(扶助費)が約6億円増と予想されており、財政調整基金から14億2千万円の繰入を行ない、過去最高額となる462億2千万円となりました。昨年度予算の445億5千万円に対し、16億6千万円増額した非常に苦しい予算組みとなっています。

平成25年度の主な事業としては、安定的な行政サービスを提供するため、地域経済の活性化や、災害、子育てにも重点を置いた提案がされ、賛成多数で可決しました。

<平成25年度一般会計での主な事業>

事業名	予算額(万円)
生活保護費	32億6,600
児童手当費	27億4,694
小児医療費助成事業費	4億6,672
スポーツ施設改修事業費 (陸上競技場全天候トラック化等)	3億2,675
消防総合指令システム整備事業費	3億9,200
庁舎維持管理費(耐震診断・改修等)	2億3,992
表丹沢野外活動センタープレーパーク等整備事業費	1,611
地球温暖化対策事業費	2,650
学習環境向上事業費(小・中学校教室の空調設備導入に向けた設計等)	1,000
西中学校屋内運動場等複合施設整備事業費	900
問題行動等対策指導助手派遣事業費	458

2. 温泉供給条例の制定



本市が所有する温泉「つるまき千の湯」を旅館などに供給するため、料金などに関する提案がなされ賛成多数で可決されました。

詳細要綱はこれから議論されますが、鶴巻温泉の再活性化に繋げて頂きたいと願っています。

主な料金	温泉供給申込金	470,000円/0.分
	温泉料金(月額)	3,600円/0.分

3. 平成24年度一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億8,528万6千円を追加し、総額を448億2,327万1千円とすることを、賛成全員で可決しました。

事業名	予算額(万円)
職員給与費	1億3,368
国民健康保険事業特別会計繰出金	5,465
障害者自立支援事業費	9,073
秦野市伊勢原市環境衛生組合分担金	△1億9,027

4. 副市長1人制を否決

行政スリム化に向け、副市長を現行の2人制から1人制へ条例を改正する議提議案(*1)を所属会派より提出しましたが、審議の結果、賛成11人、反対14人で否決されました。私は12月定例会にて決議された「簡素で効率的な組織執行体制の実現を求める決議(議提議案)」に賛同した趣旨から賛成しました。(*1 議提議案：議員から提案された議案)

5. 議員報酬5%削減を否決

本市の厳しい財政状況から、市議会議員報酬を5%削減するという議提議案が提出されましたが、審議の結果、賛成少数で否決されました。なお、私は議会活性化特別委員会の委員として、報酬については今後協議を進めることになっていること、既に議員定数を次回選挙から2人削減することを決めていること、また、多くの子育て世代が意欲を持って市議会議員を志すことを願い反対しました。

お知らせ **中央運動公園駐車場オープン**

現在、整備中の文化会館東側にある駐車場が4月1日(月)より、リニューアルオープンします。この駐車場には大型バスなどの駐車スペースもあり、大会などで多くの来場者を誘致できるようになります。今後、文化会館北側駐車場もカルチャーパーク再編整備事業の中で順次整備が進められることが計画されています。



4月1日オープンの
駐車場外観

平成25年 第1回定例会 代表質問内容

やひろ伸二



会派(民政会)を代表し質問を行いました。主な質問は下記の通りです。

効率的な組織体制の構築を

〔質問〕

- (1) 市民サービスを向上させるために他市でも導入している総合窓口を設置し、ワンストップ化による分かり易さを向上し、また、なお一層の業務効率化を図ることが必要ではないか。

〔市長回答〕

- (1) 常に市民目線に立ち見直しを図っている。分かり易さに合わせ、各組織の責任の明確化にも配慮した部局を設置している。今後も市民が迷うことのないような組織体制の検討を引き続き行っていくとともに、手続き書類の簡素化に加えフロア配置を見直すなど、より分かり易い窓口体制の整備に努めていく。



▲市役所窓口の様子

【 要 望 】

市民が窓口で迷うことの無いよう、分かり易い窓口配置を常に検討頂きたい。また、市職員の業務効率も十分に考慮して実施願う。

本庁舎の早期耐震対策を

〔質問〕

- (1) 市役所本庁舎の耐震強度は、診断を行った14年前は、I s 値(※1 耐震指標)が0.31で、その後の経年劣化を考慮すると0.3を下回っている可能性があり、地震による振動や衝撃で倒壊する恐れがあるという状況である。



▲秦野市役所本庁舎

平成25年度にあらためて本庁舎の耐震診断を実施する計画であるが、建替えを含めコスト面での比較判断を検討してはどうか？

※1. 建築物の強さを表す数値
(0.3未満=震度6強で崩壊・倒壊の危険が高い)

〔市長回答〕

- (1) 将来に備えた長期的な視点から本庁舎の耐震化の建て替えも含めた最適な考え方を整理し、庁舎耐震基本構想をまとめる。

【 要 望 】

耐震対策と建替えをシュミレーションにて比較し、コストを削減する方法を早期に検討して欲しい。

公契約条例を導入し市内企業の活性化を

〔質問〕

- (1) 市内経済の活性化を目的に平成25年度より、ゼロ市債事業に取り組むが、市の各種事業を市内業者へ限定することや最低賃金を定めることなどを規定した公契約条例を制定し、市内企業活動の活性化を図る枠組みを整備できないか？

〔市長回答〕

- (1) 公契約条例を既に導入している自治体の運用実態や効果について確認中であるが、対象事業が大型工事や一部の委託事業に限定されるなど、明確な効果が確認できない状況である。引き続き市内経済の活性化に向け調査・研究を重ねていく。

【 要 望 】

秦野商工会議所からも要望書が出されており、早期の検討をお願いする。

激変する社会情勢に対応できる 行政運営の計画・プランの修正を

〔質問〕

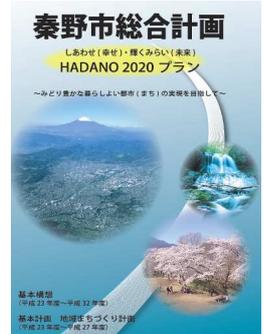
- (1) 激変する社会情勢の下、本市の総合計画である『HADANO 2020プラン』の計画期限を市長の任期に合わせてはどうか？
- (2) 本市の「公共施設再配置計画」、「新はだの行革推進プラン」などは、社会状況の変化に対応した見直し・修正を短期に行うべきではないか？

〔市長回答〕

- (1) 総合計画は、激動する社会経済の情勢を踏まえ、具体的な事業の取り組みに迅速且つ的確に反映している。

- (2) 「新はだの行革推進」は、職員の改革から始まり、学識者などを含む行財政調査会の答申や、市民・議会からもご意見を頂き策定してきた。社会経済情勢の変化に対しては、必要な修正や工夫を加えるよう柔軟に対応していく。

「公共施設再配置計画」は、持続可能な行政サービス実現のために策定している。各項目は総合計画、および新行革推進プランとも連動し実効性を担保している。新たな施策については、社会情勢に応じ柔軟に組み込むなどの対応をしていく。



▲秦野市総合計画

【 要 望 】

策定する各種計画・プランの中には交付金や補助金に関係しない項目も多くある。コスト面を意識し、さらなる効率化を検討頂きたい。